

『環』の公共事業構想ガイドライン評価シート

		作成年月日	平成21年 3月23日		
		作成部署	農村振興課管理防災担当		
事業名	府営農業用河川工作物応急対策事業		地区名	久我堰	
概算事業費	580,000千円		事業期間	平成21年度～平成24年度	
事業概要	頭首工改修 洪水吐ゲート5門 土砂吐ゲート2門 取水施設1式 操作施設1式				
目指すべき環境像	遊船が運行する昔ながらの原風景が残り、豊かな生態系を保っている桂川中流域。				
関連する公共事業	現在、実施中の公共事業はない。				
評価項目	主要な評価の視点		施工地の環境特性と目標	環境配慮・環境創造のための措置内容	環境評価
		選定 要否			
地球環境・自然環境	地球温暖化(CO2排出量等)		○久我堰の周辺には、希少種としてスジシマドシヨウ中型種、ヤリタナゴ、ゼゼラ等の魚類、トンガリササノハカイと条例指定種であるカタハカイ等の底生動物が生息しており注意が必要。 ○希少種植物にはコムラサキ、オオシロカヤツリ、イヌワラ、ウキヤガラが生育しており注意が必要。	○河川内で行うゲート設置工事では、仮締め切範囲を最小限とし、工事期間中も魚道は通し、魚類の移動を妨げないようにする。 ○高水敷に設置する仮設道路は、希少種に影響のないルートを設定し、掘削はせず、搬入土を使用する。	
	地形・地質	○			3
	物質循環(土砂移動)	○			3
	野生生物・絶滅危惧種	○			3
	生態系	○			3
	その他				
生活環境	ユニバーサルデザイン		○ゲート撤去時に油等が流出しないよう留意する必要がある。 ○撤去した旧ゲートについては、鋼材として再利用することとする。	○工事エリアを土のうで囲む(仮締め切り)とともに、流出時に備え吸着シートを準備する。 ○魚類の生息環境を良くするため、冬期間等の取水量が減少する期間等において、堰上げ高さの調整が可能性について、検討する。 ○撤去した旧ゲートについては、再資源化施設へ搬入する。	
	水環境・水循環	○			4
	大気環境				
	土壌・地盤環境				
	騒音・振動				
	廃棄物・リサイクル	○			4
	化学物質・粉じん等				
	電磁波・電波・日照				
その他					
地域個性・文化環境	景観	○	○久我堰とその上流の間の井堰の間には、100年以上の歴史を誇る昔ながらの「遊船」が運行されており、工事が及ぼす影響を最小限に抑えることが必要。	○河川内でのゲート据工事期間中でも、一定の水位を確保出来るように検討する。	3
	里山の保全				
	地域の文化資産	○			3
	伝統的行祭事				
	地域住民との協働				
	その他				